



とちぎ  
ナイスハ  
ート



記事検索



記事検索

キーワード

えりのあ カフェ スポーツ  
バリアフリー パラリンピック  
クワン 住宅 盲導犬

RSS



携帯で  
ブログを  
チェック



真心こもった製品や  
サービスをご紹介します。  
とちぎセルフセンター  
TOCHIGI SELF CENTER

栃木県  
TOCHIGI PREFECTURE

とちまるくん  
オフィシャル  
ホームページ

とちぎ  
技能五輪・アピリンピック  
2017

## つながるココロとココロ

障害があってもなくても、手をとりあって、共に生きる。  
栃木県は、そんな社会の実現に向けて頑張る人々を応援しています。

2013/01/18

ちがいを認めあって豊かなくらしを／NPO法人CCV(法人本部)・CCVウェルフェア

こんにちは！ ナイチュウです。

今回は、鹿沼市にあるNPO法人「CCV(シー・シー・ブイ)」におじゃましました。

「クリエイティブ・コミュニケーション・ビレッジ」という言葉の頭文字を取って付けられた「CCV」という名前には、障害のある人や青少年が安心して集える活動場所を創造したいという意味が込められているそうです。



お出迎えしてくださった理事長の福田由美(ふくだ・ゆみ)さんに、どんな活動をしているのかうかがってみました。

「人はそれぞれ唯一無二の個性や特徴を持っています。自分らしさを表出しながらも社会とつながっていく生き方をみなさんと一緒に考えて行きたいと思っています。  
障害のある、なしにかかわらず豊かな暮らしの実現のため多様な方々と交流を望んでいます。」

こうした考え方のもと、働く場「CCVウェルフェア」、日中活動の場「CCVダック」、学びの場「CCV学園」、3つの事業部門が連携して、様々な取り組みを行っているそうです。

具体的にどんな活動をしているのか、各部門の現場を訪ねてみました。

このブログは、栃木県障害福祉課が運営しています。障害を持ちながら活躍する方や、その支援者の取組などを紹介しています。

新着記事

県民の日記念イベント「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」開催／～たくさんの方が来場されました！～

パティシエのシュークリームづくりを見学！  
／ 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学校

とちぎナイスハートバザールinけんちょう開催／県民の日記念イベント～多彩なセルフ商品が集まりました！～

有名シェフとつながろう！  
／ 農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設  
／ TOMOS company B 型事業所(宇都宮市)

記事カレンダー

2018年3月

日 月 火 水 木 金 土

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

« 6月

■就労センターCCVウェルフェア

鹿沼市茂呂にある花木(かぼく)センターの敷地内、小高い丘のてっぺんにある就労センター「CCVウェルフェア」。

ここでは、一般企業などへの就職を目指す就労移行支援事業と、各種作業を通じた就労訓練を行う就労継続支援B型事業を実施。

副所長の田中隆子(たなか・たかこ)さんにお話をうかがいました。



「ここでは、障害の種別にかかわらず、幅広く受け入れています。利用者に寄り添いながら、ひとりひとりの適性を生かした働き方が見つかるよう、支援しているんです。」

就労移行支援事業では作業訓練(製パン)、パソコンの入力作業や、物品の在庫管理、伝票作成など、就職に向けた実践的な訓練に加え、企業の協力を得て現場実習なども行いながら、就職に向けたステップをひとつひとつ重ねていくんだそうです。

「就職もステップのひとつ。その仕事を長く続けていくことが、次の大事な課題です。そのために、就職後の支援にも力を入れ、しっかりケアしています。」

就労継続支援B型事業では、手作りパンや焼き菓子の製造販売、焼き芋の販売、自転車のリサイクル作業などを行っているとのこと。



日	月	火	水	木	金	土
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

« 6月

最近のコメント

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にブログ管理人より

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)にブログ管理人より

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)に eri より

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にニシちゃんより

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にニシちゃんより



主力商品は、「こぐまのパンやさん」というブランドで販売されている動物のキャラパンや焼き菓子。

バレンタインや学校の卒業祝いなど季節の行事に合わせたお菓子の販売にも力を入れていくそうでチュウ。

お菓子セットの内容も相談にのってくれるんだって！

マスコットのこぐまさんと記念写真をパチリ！



以前ご紹介した特製「ナイチュウパン」も、CCVウェルフェアのみなさんがつくってくれたんでチュウ。



ここでつくられたパンは、企業・学校への出張販売のほか、近隣のスーパーや「まちの駅・新鹿沼宿」でも販売されているそうです。こぐま印のパンを見かけたら、ぜひ味わってみてください。





「まちの駅・新鹿沼宿」では、パンに加えて、アツアツの焼き芋も販売しているそうなので、こちらもぜひお試しください。

こうした取り組みに加え、昨年夏からは、新たにオープンした交流拠点を活用して、カフェの運営も行っているとのこと。おなかも空いてきたので、ランチをいただきに立ち寄ってみました。

#### ■新しい拠点 CCVロハスカフェ

平成24年7月、障害者と地域の方々との交流の拠点として、鹿沼市千渡にオープンした「CCVロハスカフェ」。  
日替わりで運営主体が変わるユニークなカフェだそうです。CCVウェルフェアが運営する「こぐまカフェ」は、週2回のオープン。



「こぐまカフェは、スタッフ3名で運営しています。  
仕込み、調理、片付け、盛り付け、接客など、みんなで協力して作業しています。」

そう語ってくれたのは、支援員の平野広美(ひらの・ひろみ)さん。

ランチメニューは定番のカレープレート、月によってトッピングが変わるパスタとピザの3種類でそれぞれ800円。

この日はカレープレートをいただきました。





スパイスからつくったカレーはほどよい辛さ。  
モチモチとした食感の酵素玄米と手作りのナンが、カレーとうまく  
マッチ。  
にんじンドレッシングのサラダもおいしくて、大満足のランチでした。



デザートもおすすめ。  
コーヒー付で300円ですが、ランチとセットなら200円です。

障害をお持ちのお子さんの保護者として、CCVの立ち上げにも関わってきたという平野さん。

「自分たちでも何かできないかと模索してきましたが、いろんな人たちとの出会いを経て、事業所が立ち上がり、活動の場が広がっていきました。

このカフェも、もっともっとたくさんの方々に知っていただきたいので、これからはPRにも力を入れていきたいですね。」





鹿沼街道沿いで「ロハスカフェ」の看板を見かけたら、ぜひ立ち寄ってみてください。

ステキな笑顔と、おいしいランチに出会えますよ。

■デイアクティビティーセンターCCVダック、  
フリースクールCCV学園(高等部)



次に訪れたのは鹿沼市千手町にある、「CCVダック」と「CCV学園(高等部)」。

映画「恋空」で有名になった千手山公園に隣接しています。

デイアクティビティーセンター「CCVダック」は、生活介護や自立訓練、日中一時支援などのサービスを通じて、利用者やその家族が豊かな暮らしができるよう支援しています。

生活介護を利用されている方々には、どんな活動を通じて社会と関わりたいのか、丁寧にその気持ちをくみとりながら、生きがいを感じられる日中活動を支援しているそうです。

自立訓練では、生活面・精神面の安定・維持・向上を目指して、創作活動や調理実習、農業体験などを行っているとのこと。  
ロハスカフェを活用したランチの販売なども計画しているそうです。

日中一時支援では、障害をお持ちのお子さんを一時的にお預かりして、家族の方々が、安心して働いたり、休んだりできるよう支援しているとのこと。

「CCV学園」は、不登校、ひきこもり、発達障害などによって、一般の学校での集団生活がしにくいお子さんたちを対象に、学習指導だけでなく、食育指導、社会性を身に付けるためのトレーニング、スポーツやアート、ボランティア体験など、様々な学びの場を提供しているフリースクール。千手町のほか、貝島町に本校があります。



健康パドル体操をしていた自立訓練利用者の川田賢(かわた・けん)さんが、施設の中を案内してくれました。

体育館や調理室、ひとりになりたい人のための瞑想室なんかもありました。

音楽室にはドラムセットやカラオケ機材が置かれ、思う存分演奏したり歌ったりできるそうでチュ。

音楽室でマイクを握る川田さんと記念写真をパチリ！



この日は、CCV学園のプログラムのひとつとして、ランチにおじゃましたロハスカフェで「朗読ライブ」があると聞き、こちらにもおじゃますることになりました。





ライブのパフォーマーは、CCV学園演劇部の生徒とサポーター、合わせて6名。

「ここで思う存分表現することで、自分の居場所を見つけることにもつながっているんですよ。」

そう語るのは理事長の福田さん。

自作の詩や絵本の朗読、民話の語りなど、充実した内容に、観客のみなさんも魅了されていました。



自分の詩を朗読した吉岡興平(よしおか・こうへい)さんに、詩を書くようになったきっかけについてうかがいました。

「憧れている人が詩を書いていたので、自分も書いてみたいなって思っていたら、そんなぼくを先生が後押ししてくれたんです。そのとき書いた詩が絶賛されたのがうれしくて、詩を作るようになったんです。」





「朗読ライブ」は今回で2回目。これからも毎月実施する予定だそうです。

「社会の中に適応していこうとする部分と、自分らしさを表現していく部分とのバランスが大事なんだと思います。

いろんな人が集って共に豊かに暮らす、そんな街になっていったらいいなと思っています。」

と語る福田さん。

CCVのホームページには、「みんなちがって、みんないい」という金子みすずさんの詩の一節が、色とりどりの文字で書かれています。

「ひとりひとりの存在は、そのままですばらしい」というステキな詩です。

みんなが違ったすばらしさを持っているということを認めあえる、そんな豊かな社会になったらいいなと思った、ナイチュウでした。

NPO法人CCV(法人本部)・CCVウェルフェア

住所: 〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂1997-2

TEL:0289-72-0002

FAX:0289-72-0022

URL:<http://ccv9.com/>

CCVダック・CCV学園(高等部)

住所: 〒322-0061 栃木県鹿沼市千手町2609-1

TEL:0289-74-5300

FAX:0289-74-5311

CCV学園(本校)

住所: 〒322-0026 栃木県鹿沼市貝島町427-2

TEL:0289-63-0666

FAX:0289-63-6363

CCVロハスカフェ

住所: 〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡1766-18-8

いいね! 10



Tweet



カテゴリ: [はたらく](#), [フリー](#) 関連キーワード:

« [前の記事](#) [次の記事](#) »

この記事を読んだ人は、こんな記事も読んでいます

[仕事の合間に“ほっ”とひと息／社会福祉法人恵友会いぶき 企業内カフェ「Primavera」&「SHOP いぶき」\(高根沢町\)](#)

[小さなカフェで豊かなひとときを／社会福祉法人共生の丘 就労支援事業所「konomi」](#)

[ニュースに親しむバリアフリーカフェ／下野新聞NEWS CAFE](#)

[ヒカリの空間で極上の癒しを／hikari no café\(大田原市\)](#)

[ぬくもり伝わる木の商品はいかが？／社会福祉法人希望の家 日向希望の家\(鹿沼市\)](#)

## コメント

コメントを残す

<input type="text"/>	名前 (必須)
<input type="text"/>	メールアドレス (非公開) (必須)
<input type="text"/>	ウェブサイト
<div style="border: 1px solid #ccc; height: 100px; width: 100%;"></div>	

コメントを送信

### コメントについての注意

※お名前はハンドルネームでOKです。

※メールアドレスはフリーメール・携帯メールでも構いませんが、連絡が取れるものをご入力下さい。なお、メールアドレスは非公開です。

※頂いたコメントは、本ブログを運営する“とちぎナイスハート広め隊”が確認したあとに掲載します。掲載までにお時間がかかることがありますので、ご了承ください。

※なお、“とちぎナイスハート広め隊”が不適切と判断したコメントは掲載されない場合がございますので、ご了承ください。

[トップページ](#) | [記事一覧](#) | [サイトポリシー](#)



栃木県保健福祉部 障害福祉課  
E-mail [syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp](mailto:syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp)  
TEL: 028-623-3020 / FAX: 028-623-3052

Copyright©2013Tochigi Prefecture.All right reserved.

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。